

委員会活動計画書

委員長名 芳我 ちより

【委員会名】 広報・国際委員会

【メンバー】

◎芳我ちより(香川大学)、○岡本菜穂子(上智大学)、吉川 悦子(日本赤十字看護大学)
小田美紀子(島根県立大学)、¥武井勇介 (山梨大学)
相談役・サポート:井口理(日本赤十字看護大学)

50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名

【活動方針】

1. ホームページおよびメールマガジン等を活用し、会員校における情報共有を図る。
2. ホームページ(英語版を含む)の利便性について検討し、必要に応じて更新、改変する。
3. 広報活動を通じて、全保教の活動内容や成果の普及を図る。
4. 会員校の教育活動の参照とできるよう、魅力的かつ有用な教材等の情報収集を図り、保健師教育技法の向上のための資料を提供する。

2025(令和7)年度

達成目標	1. ホームページおよびメールマガジン等により会員校へ迅速に情報を発信する。 2. ホームページ(英語版を含む)を活用した情報交換について、その重要性・機密性を勘案し、プラットフォームを活用した活性化を検討、実現に向けた企画を提案する。 3. 公衆衛生関連学会等で全保教の活動内容や成果を公表する。 4. 国内外の教育活動報告・研究等を検索し、これからの保健師教育に資する魅力的かつ有用な教材等の情報収集を図り、保健師教育技法の向上のための資料を会員校で参照できるよう提供する。
活動計画	1. 事務局と連携し、定期的にホームページおよびメールマガジンに掲載する情報の募集と発信を行う。新規トピックについては、三役と協議しながら配信のタイミング等に留意して発信する。 2. ホームページ(英語版を含む)について、活動計画から更新計画を立て意図的に更新する。また、プラットフォーム構築に向け、これまでの業務内容を整理した上で、具体的な企画を提案していく。 3. 日本公衆衛生学会総会において併設展示し、理事会役員等の協力を得て、全保教の活動内容や成果を公表する。 4. 実施したレビュー文献の内容について機関紙およびHP等の媒体にて会員校教員に紹介し、教育方法や教材などの利活用を促進する。 5. 効率的な委員会活動を運営推進するために、メンバーで1年に4回程度の会議を開催するとともに、必要に応じてメール等で意見交換を行う。